

会員増強キャンペーン

(期間：平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

社団法人 日本経営工学会

まずはご入会いただき、(社)日本経営工学会の魅力を体験してください。

2006 年 10 月 1 日から 2007 年 3 月 31 日までの入会者(正会員または学生会員)に限り、入会申込と入会金のみでの入会を認め、2006 年度の年会費を免除します。

キャンペーン期間中にご入会されますと

日本経営工学会論文誌と経営システム誌を 2006 年度の後期半年分が無料配布される他、研究部会、シンポジウム、定例セミナー、事例研究会などに会員としてご参加いただけます。

入会申込は、日本経営工学会のホームページ <http://www.jiminet.jp/> の「[入会するには](#)」のページから[オンライン入会](#)をお願いします。また、同ページから「入会申込書」をダウンロードすることも可能です。その場合は、入会申込書に必要事項を記入の上、郵送または FAX で学会事務局までご提出下さい。学会事務局は下記の通りです。なお、入会金につきましては、入会申込後、事務局から請求書が届きます。

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 519 洛陽ビル 3 階
(社)日本経営工学会 事務局
TEL 03-3202-5058 FAX 03-5291-2176
E-mail office@jiminet.jp

ご入会をお勧めします

社団法人日本経営工学会は 50 年余の歴史を有し、その会員数は約 2 千名の学会です。経営工学とその関連の科学技術に対するニーズの広がり背景として、経営工学関連の学会が数多く設立されていますが、最も長い歴史をもち、法人資格をもつ日本経営工学会はその中心学会であります。

さて、最近の日本では、その国際競争力の低下等を背景として、MOT(技術経営)の重要性、横断型基幹科学技術の重要性、経営における理系思考の重要性、文理融合思考の重要性などが指摘され、経営工学とその関連の科学技術の普及と発展、ならびにそのような科学技術を身に付けた人材に対する強いニーズの広がりがあります。日本経営工学会はこのような大きな期待と強いニーズに力強く応えてゆかねばなりません。

現在、日本経営工学会は「社会に働きかける経営工学」をスローガンとし、広く社会に働きかけ、社会的認知を高め、より高い評価を受ける学会になることを目標に、さまざまな活動を展開しています。近年の社会的ニーズに広く大きく応えるためには、質量共に学会を益々充実させるだけでなく、学会の守備範囲を広げ、名実共に経営工学関連の中心学会として、大きく成長・発展させねばなりません。そこで、去る 9 月 15 日に開催された第 8 回理事会において、会員増強キャンペーンを実施することが決定されました。

日本経営工学会は、役員の前選制を導入するなど、オープンでフェアな学会運営を図っています。また、北海道から九州まで、全国に 10 支部を設置していますので、あなたの身近な所にも支部がございます。ぜひ日本経営工学会にご入会いただき、ご活躍されますことをお勧めいたします。日本の産業の発展と国際競争力の向上による日本経済の発展、そして働く人々の幸せのために、皆様と力を合わせて貢献したいと考えております。

第 28 期 会長 宇井徹雄